

発行:川島富士子後援会 横芝光町北清水6412-2 TEL&FAX:0479-82-6087

ご意見・ご要望等がございましたらお気軽にお寄せください



ごあいさつ

皆様こんにちは。
朝夕に秋冷を感じるこの頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。
いつも温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。
今なお続く、人口減少・少子高齢化・地球温暖化の加速・多発する自然災害・
新たなデジタル化の進展など、いくつもの難題に直面する中ですが、今まで以上に
努力し、皆様の声を大切に一所懸命取り組んでまいります。
季節の変わり目ですが、くれぐれもお身体にご自愛ください。
皆様のご健康、ご多幸を心からお祈り申し上げます。

町議会議員 川島 富士子



令和5年9月議会 一般質問

1. 安全で安心なまちづくりについて
(1) 地球温暖化対策の自治体における
実行計画の推進について
(2) 水害における被災家屋認定調査の官民
連携の推進による迅速な認定について
2. 若者が夢と希望を持って生きられる
環境づくりについて
(1) 学校等における、てんかん発作時の
口腔用液(ブコラム)の投与について
(2) 「奨学金返還支援制度」の推進について
3. 優しさあふれる健康行政について
(1) 孫育ての指針となる「祖父母手帳」の
発行について
(2) 更なる「骨粗しょう症」対策強化の
ための検診促進について
4. 活気あふれるまちづくりについて
(1) デフリンピック支援と共生社会の推進
(インクルーシブ遊具設置公園等)について
(2) 横芝光インター周辺における「道の駅」や
「複合施設」の推進について



この要望で暮らしを守りました!!

令和5年3月22日

横芝光町長 佐藤晴彦 様

横芝光町議会公明党
川島富士子

緊急要望書

昨年から続く物価高騰に加え、本年からは電気・ガスなどエネルギーの値上げも続いており、その負担が家計や企業に重くのしかかっています。公明党は、3月15日に電気・ガス代軽減や地域の実情に応じた対策、生活困窮者支援などを柱とする追加策を岸田首相に提言しました。中でも、国政で対策の財源となる地方創生臨時交付金の拡充を主張しました。横芝光町においても低所得世帯やひとり親世帯の生活は困窮しています。そこで、物価高騰から町民生活と事業活動を守り抜くための追加策を以下、緊急要望いたします。尚、追加交付があった際には、町民の物価高騰へのダメージを少しでも和らげる対策を早急をお願い申し上げます。

記

- 1、低所得世帯には地方創生臨時交付金を活用して一律3万円の支援
- 2、ひとり親世帯・低所得の子育て世帯には児童1人当たり5万円の給付
- 3、地方創生臨時交付金を活用し追加の負担軽減策(商品券第2弾の実施)
- 4、LPガス(プロパンガス)を利用する一般家庭への負担軽減
- 5、中小企業・小規模事業者向けの電気料金の値下げ追加策
- 6、酪農家や農家に対する飼料や肥料高騰分への支援

以上

実現しました!

- 「物価高騰に伴う低所得世帯支援給付金」
住民税非課税世帯へ1世帯当たり3万円支給
- 「子育て世帯生活支援特別給付金」
ひとり親世帯・低所得の子育て世帯に児童1人当たり5万円給付
- 「地域生活応援券発行事業」
(1人3千円分の商品券)9/20~12/31町内協力事業者にて活用
- 「横芝光町酪農経営支援金」
4/1時点の飼養頭数に対して乳牛1頭1万5千円支給
- 「よこびか子育て支援情報アプリ」に電子母子手帳も導入
7/3から開始
- 「クールステーション」「涼み処」熱中症対策として開設
(プラム・図書館・町民会館・文化会館)

実現します!

- 60歳以上の「スマホ教室」スタート(10/18~12/15)
詳しくは、広報よこびかひかり9月号5ページ参照
- 町立横芝保育所にて、おむつ処理実施予定



令和6年度予算編成に対する要望書

9月20日、役場にて佐藤町長へ、令和6年度の予算編成に対する要望書を提出しました。日常の議員活動の中でいただいた町民の皆様からのご意見やご要望を含め提出させていただきました。

